

住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たったら、 とりかえろ。

住宅用火災警報器は、
10年を目安に交換を
おすすめします！



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。10年を目安に交換しましょう。

設置時期を調べるには？

火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

- 定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は？

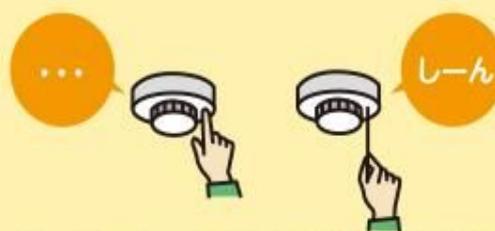
正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。



注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。



- それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

お問い合わせは、桑名市消防本部 予防課へ。

TEL : 0594-86-7489